



オービックシーガルス通信

レギュラーシーズン3勝2敗

(10月15日時点)

決勝トーナメント進出に向けた戦いが続く

習志野市茜浜を拠点に活動する社会人アメリカンフットボールのクラブチーム「オービックシーガルス」は、ライスポウル(日本選手権)で7回の日本一を果たし、さらなる高みを目指しています。また地域の学校訪問などのホームタウン活動にも力を入れています。



この日も大活躍のWR #18 木下典明選手

9月5日(火)に開幕したオービックシーガルズの2017シーズンは、開幕戦のIBMビッグブルーに敗れ、残念ながら黒星発信となりました。その後、ノジマ相模原ライズや、ホームゲームで対戦したオール三菱ライオンズ、アサヒビールシルバースターに連勝し、3勝1

全勝。激戦が予想された試合は、序盤相手に圧倒された場面があったものの、後半開始早々に、WR #18 木下典明選手の90ヤードキックオフリターンタッチダウンで追撃を開始。続く攻撃では、WR #85 萩山竜馬選手へのタッチダウンパスが決まり、ついに逆転。この日はじめてリードを奪います。このまま突き放したいところでしたが、すぐに逆転を許し、3点差で第4Qに突入。

敗として、10月15日(日)に大阪のエキスポフラッシュフィールドで、パナソニックインパルスと対戦しました。

両チーム決定機がない状態が続いたあと、相手のミスから掴んだ最後のチャンスに、オービックシーガルスは、同点のフィールドゴールを狙いましたが、あえなく失敗。そのまま試合が終わり、13-16で敗戦となりました。

これで、オービックシーガルスは3勝2敗。10月29日(日)に開催される第6節の結果で、上位8チームで行われる決勝トーナメントの対戦が決まります。(本原稿記載は10月16日のため未定)



千葉県出身のK #49 星野選手は安定したキックを披露

快晴の下、ホームゲーム開催!

9月24日(日)、今シーズンもフロンティアサッカーフィールド(秋津サッカー場)で、年に二度の公式戦が開催されました。

恒例となっている、アクアグリーンTシャツ2000枚配布は、試合開始早々のなくなる程の来場があり、スタンドはファンの皆さんでいっぱいとなりました。

試合開始前には、フィールド内でのかけっこ教室やチャリダー教室などを開催。会場の外周では、屋台や特設ステージでのパフォーマンスショーなどが行われ、試合前から大いに盛り上がりつつありました。

試合は、オービックシーガルスが開始

早々から激しいプレーで、オール三菱ライオンズを圧倒。攻守が噛み合い、52-0の完封勝利をおさめました。これで、2013年から開催している習志野での試合は、5年連続の勝利となりました。

試合後には、選手たちが激しいプレーを見せていたフィールド内での、選手とファンの交流会を開催。ファンの皆さんは、お気に入りの選手を探して、写真撮影をしたり、サインをもらったりと思いきい形で楽しんでいました。



顔ボードを使ったスタメン紹介



コイントスは、宮本市長



チーム公認の私設応援団の皆さんから熱いエール



選手入場花道には、地元の小学生73名が参加



地元キャラクターが勢揃いしました

このような機会がたくさん持てるよう、引き続き、地元での試合開催を計画していきたいと思えます。

チケット情報・学校訪問・イベント出演などのご相談は、

オービックシーガルス運営事務局：畠田

TEL047-452-2224 (平日10時~17時)

オービックシーガルス公式HP <http://www.seagulls.jp>